

清色地区の合言葉

「安心・安全で潤いと活力に満ちた共生・協働の町づくり」

発行：清色地区コミュニティ協議会
清色地区コミュニティ協議会長
清色地区コミュニティ主事
清色地区コミュニティ協議会職員

TEL 44-4222
長坂 正雄
春田 明美
高山 美恵



謹賀新年 皆様にとって佳い一年でありますように

新年のご挨拶

清色地区コミュニティ協議会会長 長坂 正雄

新年あけましておめでとうございます。

清色地区の皆さんにおかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。清色地区コミュニティ協議会もコロナ発生より3年という時が経って、なかなか元の活動の全てが出来ない状態が続いております。

昨年秋には文化祭を、12月にはイルミネーション等を行い、出来ることはやろうという考えで取り組んでおります。

入来5地区のコミュニティ協議会会長会議では、「入来はひとつ」という考えをもって進めていった方が良いのでは、という話も出ています。また、昨年暮れに「入来郷土会」が発足されました。構成メンバーとしては農協、商工会、自営業、各種団体、入来5地区コミなどです。みんなが入来の将来を考えていこうという流れです。大変良いことだと思います。清色地区コミュニティ協議会も大いに協力していきたいと思っております。皆様におかれましても幸多い1年となりますよう祈念いたしまして、新年のあいさつと致します。

令和5年はよい年になる予感がします。

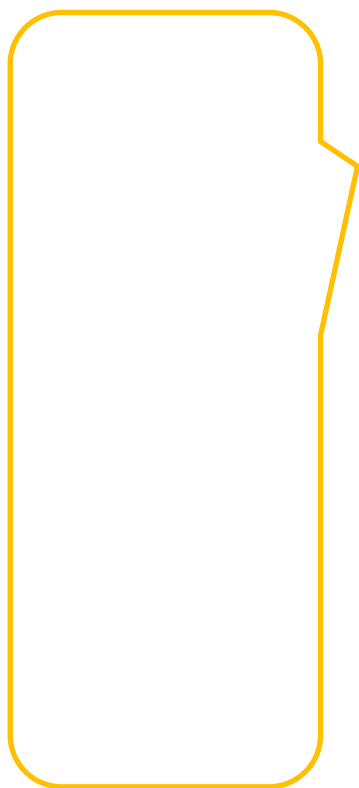




1/14 まで点灯していた清色のイルミネーションも多くの方が見学に来てくださいました。1/15 の撤去作業にも、お忙しい中たくさんの方にお手伝いいただきました。携わられた皆様へ感謝申し上げます。



鬼火焚きが行われました



リバーフロント整備事業（樋脇川）に係る地元説明会がありました

1月21日(土)午後1時30分より、リバーフロント整備事業の地元説明会が行われました。

この事業は、山河橋左岸の河岸浸食や河川の氾濫などの災害から守り、川と親しむための整備をしていく事業のことです。当局より説明があり、2時間にわたり活発な質疑がなされました。

今後は、説明会の質疑事項を参考に事業を進めていくとのことでした。



入来ふもとのひなまつり

2月25日(土) 旧増田家住宅にて
13:00~15:00



「入来ふもとのひなまつり」が開催されます

—内 容—

***かえんそや**

***薩摩川内市ひなまつりイベントスタンプラリー**

***第8回フォトコンテスト表彰式**

***ひなまつりぬりえコーナー**

***入来川柳かるた大会**

他にぜんざいのふるまい（先着50名）や入来かやぶき庵
チーム入来おこしによる手作りお菓子の販売もあります

※かえんそやとは

入来のまち集落で江戸時代末期から続くひな祭り行事

晴れ着を着た女の子たちがお菓子を詰めた重箱を持ち寄り

「かえんそや」「かえんそや」と言いながらお菓子を交換して楽しむ

主 催：入来麓伝建地区協議会

お問い合わせ先： 44-5311